



おおぎみ

広報 No.270

KOHO OGIMI 2017年9月1日

大宜味



大宜味の夏 譲れない一本

撮影日時: 8月13日(日)
撮影場所: 塩屋漁港広場(村夏まつりにて)

トーチカ・カジマヤー慶祝訪問

大宜味村の宝と誇り ～長寿のあやかり果報なむん～

8月8日(火)、平成29年度トーチカ(米寿)・カジマヤー慶祝訪問が宮城功光村長、社会福祉協議会の島田哲夫会長、関係者等によって行われました。今年は8字(公民館6ヶ所、自宅2ヶ所)を訪問しています。公民館や自宅には子や孫、親戚一同が集まり、長寿を盛大に祝いました。8字を訪れた村長は、「高齢者が健康に暮らしていることが大宜味村の凄いところ。大宜味村に住んで良かったと思える村づくりをこれからもやっていきたい」とあいさつしました。

※当日、都合により写真に写っていない方や代理の方が写真に写っている場合もありますがご了承下さい。やんばるの家でのお祝いについては日にちをずらして行う予定になっています。



トーチカ(米寿)祝者

	氏名	字名
1	仲村文子	田嘉里
2	山城糸枝	田嘉里
3	金城弘保	田嘉里
4	野里節子	謝名城
5	大山悦子	喜如嘉
6	平良俊政	喜如嘉
7	稲福茂夫	喜如嘉
8	玉那覇愛子	喜如嘉
9	金城景久	喜如嘉
10	福地甚英	喜如嘉
11	大城神信	大兼久
12	新垣盛仁	塩屋
13	島袋重保	塩屋
14	島袋ユキ	塩屋
15	宮城美佐子	塩屋



カジマヤー祝者

	氏名	字名
16	宮城常雄	塩屋
17	宮城キク	塩屋
18	宮城長順	塩屋
19	古波蔵朝子	塩屋
20	山城ウメ	塩屋
21	福地茂	屋古
22	手登根恵貴	田港
23	上地安廣	大保
24	上地京子	大保
25	玉寄長章	津波
26	眞喜志文子	白浜
27	平良新榮	白浜
28	宮城武信	津波 (やんばるの家)
29	宮城久子	津波 (やんばるの家)
30	金城幸子	津波 (やんばるの家)

	氏名	字名
1	玉城ヤス子	田嘉里
2	平良榮子	喜如嘉
3	福地マツ	喜如嘉
4	嶺井良子	大兼久
5	平良千代子	大兼久
6	平良實	根路銘
7	宮城美保子	塩屋
8	宮城タカ子	塩屋
9	親川豊子	白浜
10	中村艶子	津波
11	宮城カナ	津波 (やんばるの家)
12	城間マツ	津波 (やんばるの家)
13	平良信	津波 (やんばるの家)



祝いの席のこぼれ話を少しだけ・・・

- 謝名城の野里節子さんの楽しみは豊年祭。チムワサワサして会場に向かうと息子さん。
- 喜如嘉の平良俊政さんは今でも車を運転して那覇まで行くんだとか。
- 大兼久の嶺井良子さん、カジマヤーを迎えた感想を聞かれ一言。「びっくりしている」。
- 根路銘の平良實さん、長寿の秘訣は「クヨクヨしないで何事もおおらかに過ごすこと」。戦争の話もしてくれました。
- 塩屋の宮城長順さん、「あいさつは言葉の贈り物」と教えてくれました。コミュニケーションを取ることが健康の秘訣なんだとか。
- 田港の手登根恵貴さんは村長に大宜味村の観光政策についてアドバイスする場面が。トーチカを迎えても大宜味村を想う気持ちは若々しいまま。
- 大保の上地安廣さん・京子さん夫婦のお祝いでは、老人会もかけつけみんなで『笑い福い』を歌いトーチカ祝いに花を添えました。
- 津波区でのお祝いには中学生2人がお手伝い。会場の飾りつけや裏方の仕事をやってくれていました。紹介した話はほんの一部です。他にも沢山の楽しい話がありました。

トーカチ・カジマヤー慶祝訪問

謝名城



トーカチ

喜如嘉



トーカチ・カジマヤー

大兼久



トーカチ・カジマヤー

根路銘



カジマヤー

塩屋



トーカチ・カジマヤー



トーカチ

大保



トーカチ

津波



トーカチ・カジマヤー

大宜味村企業支援賃貸工場の新規入居者決定!



8月9日(水)、大宜味村役場第1会議室において、沖縄セラー電話株式会社と大宜味村の合同記者会見が行われました。これは、平成26年度から3年間入居してきたおおぞみファームの退去に伴うもので、4月から公募を開始し2社の応募(1社は辞退)がありました。入居者選定委員会、庁内の委員会を経て、8月1日付け契約締結となりました。

施設では県内初の取り組みとして、ICT(情報通信技術)で温度や湿度などを制御しながら、完全密閉型の環境でイチゴ(美ら島ベリー)の水耕栽培を手掛けます。来年5月の初出荷を目標にされています。

宮城功光村長は、「大宜味村からおいしいイチゴが県内外に提供されることをことで多くの方が喜んでくれることを期待しています」と述べました。

大宜味村立学校跡地活用の状況について

平成28年3月末をもって閉校した村立小学校及び危険改築のため取り壊しとなった村立中学校の跡地については、学校跡地活用基本方針(平成28年6月)を策定し、その運用については、同年9月から学校跡地活用事業者の公募を開始しました。十数者の応募があり、選考委員会による選考と、庁内委員会の意見を踏まえて下記の内容の事業者に決定し、調整が進められております。また、活用方策を行政による活用とした大宜味中学校跡地と旧大宜味小学校跡地についても下記のとおり報告致します。

事業者が学校跡地を活用する際には、土地の賃貸借契約、建物は無償での貸借契約を締結します。

● 旧喜如嘉小学校

活用事業者【チューイチョコレート株式会社】那覇市泉崎 平成14年創業

平成21年4月浦添市港川の外人住宅にフルーツタルト専門店「オハコルテ」をオープン。平成26年8月までに、松尾店、小禄店、泉崎にベーカリー、空港店をオープン。

シークワサーを活用したヒラミーレモンケーキを製造販売している。

事業展開として;校舎全体と体育館を活用し、村のシークワサーを原料とした「お菓子づくり」と「シークワサーシールド」の開発及び製造販売。他カフェレストランなどを展開予定。10月契約見込。グラウンドについては、村管理において住民利用が可。

● 旧津波小学校

活用事業者【紅仁株式会社】新規法人として旧津波小跡地に事務所を設置

中心となるゲンポウ水産は、水産(養殖)事業、ペットショップを運営し、主にアジア圏においてのスジアラの陸上での養殖技術の確立から事業展開が定着している。その技術を日本でも先進的に大宜味村で展開し、その養殖魚を村の特産として活用できる波及効果も期待できる。

体育館を養殖場として活用し、校舎棟をペットショップなど今後の拡大事業として活用していく予定。9月契約見込。

● 旧塩屋小学校

第1回目の公募時には、選考の結果、再度公募を行うこととして選考決定は無し。

再公募を開始しました:平成29年8月10日~10月4日までの期間

※大宜味村のホームページを要参照。

● 旧大宜味小学校

大宜味村教育委員会の事務局が活用、多目的室棟は、子どもの居場所づくり事業と放課後学童クラブ事業として「ぶながやっ子ハウス」が活用(平成29年4月1日~)

● 旧大宜味中学校

本跡地は、やんばる国立公園に指定され、今後世界自然遺産登録へと取り組まれているやんばる三村の入り口として、国庫補助事業 北部連携促進事業を活用し「やんばるの森ビジターセンター」として、観光受入拠点、物産センター、カフェレストラン、小販売ブース、屋根付交流広場、道の駅機能の移転などを盛り込んだ整備計画が進行中。事業計画として平成31年度の運用開始を目指し、今年度の事業採択に向け取り組んでいる。

ここだけのはなし、大宜味村の夏まつりは。。。やっぱり楽しかった!!



こども綱引き大会



のど自慢大会優勝決定の瞬間



夏まつりを支える青年会!

8月12日(土)・13日(日)、第37回大青協夏まつり・第26回大宜味村ふるさとまつり(主催:大宜味村夏まつり実行委員会)が塩屋漁港内にて開催されました。

1日目は、2回目の開催となる大宜味村特産品!まーさむん食べ飲み大会や子ども綱引き大会(予選・決勝)において、参加者が見せる熱い戦いに会場から多くの拍手が送られていました。ステージイベントでは、大宜味村関係者や山猫ブラザーズ、東淵剛等がステージに立ち会場を盛り上げました。

2日目の水風戦(決勝)では、唯一の中学生チーム「宮里GRIZZLY」がチームワークを発揮し優勝しました。続くマグロ解体ショーには多くのお客さんが集まり、大きなマグロを刺身へと変化させる包丁さばきに魅せられていました。ステージイベントには、今回初めて沖縄のアイドルが5組出演し、華やかなステージを披露しました。ヒージャー争奪綱引き大会では、村商工会青年部が大熱戦の末2連覇を果たしました。夏まつり後半のステージには、村観光レディのサンパ宮城姉妹や村観光大使のアイモコが出演し会場を沸かせました。

ステージイベント終了後は、夏まつりで人気を集める大迫力の花火でした。近距離から打ちあがる花火はやはり格別で、多くの来場者から歓声が上がっていました。花火終了後は、まつりの主役でも裏方の中心でもある青年会によるエイサーで、気持ちのこもった演舞を見せました。最後には会場が一体となってカチャーシーを踊り、大宜味村の夏まつりを締めくくりました。

※プログラムにはここでは紹介しきれないほど多くの方々に出演して頂いております。ありがとうございました。



與那嶺眞裕・宮城力也民謡ショー



ふるさと観光レディ宮城姉妹



ふるさと観光大使アイモコ



迫力満点の花火

平成30年度 大宜味村職員採用予定候補者募集案内について

・下記のとおり大宜味村職員採用予定者試験を実施します。

第1次試験日：平成29年10月21日(土)

試験会場：大宜味村農村環境改善センター

受付機関：平成29年9月4日(月)～9月29日(金)

試験区分	採用予定数	年齢・学歴	試験方法等	共通要件
行政職 (上級)	若干名	①昭和63年4月2日以降出生した者 ②学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業した者(平成29年度卒業見込みを含む)又はこれと同等以上の学力があると認められる者	行政職試験方法 1次試験:教養試験 2次試験:作文・面接	①日本国籍を有する者 ②自動車運転免許証を有する者 ③住所要件(ア・イ・ウのいずれかに該当すること) (ア)平成29年7月31日現在大宜味村に住民登録がされ、引き続き住所を有する者、若しくは学業等の事由により一時的に住所を他に移動している者 (イ)平成29年7月31日現在大宜味村に本籍を有する者 (ウ)直系尊属の父母、どちらかが平成29年7月31日以前より本村に住所を有し、引き続き居住している者 ④採用決定後大宜味村内に居住すること。
行政職 (中級)		①昭和63年4月2日以降出生した者 ②学校教育法に基づく短期大学を卒業した者(平成29年度卒業見込みを含む)又はこれと同等以上の学力があると認められる者。ただし上級の受験資格を有する者は除く		
行政職 (初級)		①平成4年4月2日以降出生した者 ②学校教育法に基づく高等学校を卒業した者(卒業見込みを含む)又はこれと同等以上の学力があると認められる者。ただし行政職上級及び中級の受験資格を有する者は除く		



試験区分	採用予定数	年齢・学歴	資格等	試験方法等	共通要件
技術職 (上級)	1名	①昭和48年4月2日以降出生した者 ②学校教育法に基づく大学を卒業した者(卒業見込みを含む)又はこれと同等以上の学力があると認められる者	1級若しくは2級土木施工管理技士の免許・資格を有する者又は1級若しくは2級建築士の免許・資格を有する者又は測量士若しくは測量士補の資格・免許を有する者	技術職試験方法 1次試験:教養試験 2次試験:作文・面接	①日本国籍を有する者 ②自動車運転免許証を有する者 ③採用決定後大宜味村内に居住すること。
技術職 (中級)		①昭和48年4月2日以降出生した者 ②学校教育法に基づく短期大学を卒業した者(卒業見込みを含む)又はこれと同等以上の学力があると認められる者。ただし技術職(土木)上級の受験資格を有する者は除く			
技術職 (初級)		①昭和48年4月2日以降出生した者 ②学校教育法に基づく高等学校を卒業した者(卒業見込みを含む)又はこれと同等以上の学力があると認められる者。ただし技術職(土木)上級及び中級の受験資格を有する者は除く			
保育士	若干名	①昭和53年4月2日以降に出生した者	保育士資格及び幼稚園教諭免許を有する者	保育士試験方法 ※1次試験はありません。 2次試験:作文・面接	行政職と同じ

2次試験については、1次試験合格者に日程の通知を行います。

※詳細につきましては、大宜味村役場総務課にて配布の募集案内又は村HPの案内をご覧ください。

【お問い合わせ先】 大宜味村役場 総務課 ☎0980-44-3001

やんばる国立公園は 9月15日に指定1周年を迎えます



亜熱帯の森やんばる
—多様な生命(いのち)育む山と人々の営み—

やんばる国立公園は、平成28年9月15日に、わが国の景観を代表すると共に、世界的にも誇りうる傑出した自然の風景地として、33番目の国立公園として指定されました。これからも引き続き、地域の皆さまと協力しながら、やんばる国立公園の、豊かで生物多様性が感じられる森が後世まで伝えられるよう、適切な管理をすすめてまいりたいと考えています。

これから、昆虫採集等でやんばるを訪れる方が増えてくる季節です。やんばるの豊かな森には、ごく限られた地域にしか見られない動植物が生息しており、その美しさと珍しさのため、密猟や盗掘が後を絶ちません。国立公園内のワナ等の設置には、事前の申請と許可が必要ですので、まずはやんばる野生生物保護センターまでご相談をいただくようお願いいたします。また、地域で不審なワナなどを見かけたら、下記連絡先までご連絡をいただくよう、ご協力をお願いいたします。

密猟等を見かけたときの連絡先

名 護 警 察 署 ☎0980-52-0110
やんばる野生生物保護センター ☎0980-50-1025

9月24日～9月30日は 「結核予防週間」です！

○結核はどんな病気？

結核菌によって主に肺に炎症が起こる病気です。結核の患者さんがせきをするすると空気中に飛び散り、それを周りの人が直接吸い込むことによって感染を広げてしまいます。

しかし、早期に発見して治療をすることで感染を防げます。また、現在では適切な治療を受けることできちんと治る病気です。

*結核は過去の病気と思われがちですが、日本では年間約18,000人、沖縄県では年間約200人が新たに結核を発症しています。

○症状

2週間以上続くせき、痰(たん)、発熱、体のだるさ、急に体重が減る、お年寄りが急に弱ってきたら結核かも知れません。心当たりのあるときは早めに医療機関を受診しましょう。

○結核の予防 〈体調の管理〉

バランスの良い食事、適度な運動、十分な睡眠、禁煙、免疫力が下がる病気(糖尿病、腎疾患等)の治療と管理が大切です。

〈BCG予防接種〉

乳幼児は免疫力が弱いため、結核菌に感染すると重症になりやすく、生命にかかわることがあります。予防するためにはBCG予防接種が効果的です。市町村からの案内にしたがって、接種を受けてください。

○最後に

保健所には結核対策を担当する保健師がいます。結核についてわからないことや心配なことがありましたらご相談ください。

【お問い合わせ先】 北部保健所 健康推進班 ☎52-5219

イリオモテヤマネコPhoto: 環境省西表野生生物保護センター

やんばる、西表島の 多様な生物 写真展

世界自然遺産の候補地に選定されたやんばると西表島、その多様な生態系や生物の写真を展示致します。

第1回	平成29年 9月1日(金)~8日(金) 会場 東村立 山と水の生活博物館 東村字川田61-1	第2回	平成29年 9月7日(木)~15日(金) 会場 石垣港離島ターミナル 石垣市美崎町1番地
第3回	平成29年 9月8日(金)~10月8日(日) 会場 道の駅ゆいゆい国頭 国頭村字奥間1605	第4回	平成30年 2月5日(月)~13日(火) 会場 大宜味村 環境改善センター 大宜味村喜如嘉320番地

世界自然遺産登録を目指すフォーラムを開催予定

やんばる 平成30年 2月13日(火) 会場:大宜味村 環境改善センター
西表島 平成30年 2月15日(木) 会場:西表島 中野わいわいホール

※開催日程や内容は変更になる場合があります。

主催: 沖縄県 環境部 自然保護課 | 世界自然遺産登録について詳しくは 沖縄県 世界自然遺産 | 検索

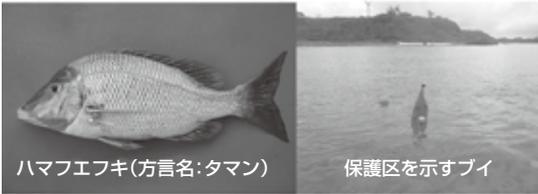
平成29年度 宝くじ助成事業

謝名城区では、平成29年度宝くじ助成事業(一般コミュニティ助成事業)の助成を受け、パワーアンプやマイクなど音響一式、天井扇風機やトランシーバーを購入しました。

宝くじの助成で購入した備品でより充実した地域活動に役立てていきます。

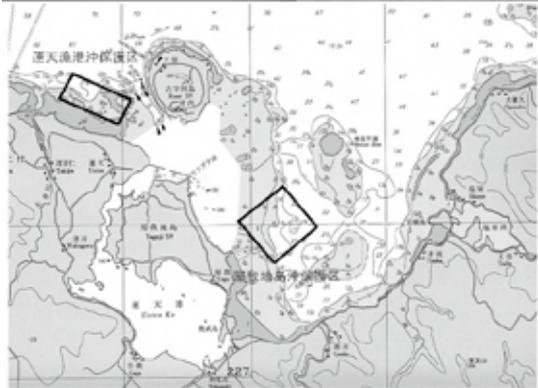


羽地・今帰仁海域の水産資源管理へのご協力について



ハマフエフキ(方言名:タマン)

保護区を示すブイ



水産資源の減少が顕著となっているため、漁業者は屋我地島沖と運天漁港沖に保護区を設定しております。毎年八月一日～十一月三十日の四ヶ月間は、禁漁期間となっており、保護区内での全魚種全漁法の採捕が一切禁止となります。水産資源の保全・回復のため遊漁者の方々のご理解とご協力をお願いいたします。

【お問い合わせ先】

羽地漁協・今帰仁漁協資源管理委員会
☎0980-58-1829



家計が楽しくなる

お金のセミナー

参加費
無料

2017年9月16日(土)in大宜味村
大宜味村農村環境改善センター 2階ホール

第1部 13:30～15:00

テーマ「ちょっとお得なお金の話」
(誰も教えてくれないお金のキホン)
講師:慶田城 裕
(ファイナンシャルプランナーAFP)

人生をお金の心配で
終わらせるなんて
もったいない!!

第2部 15:10～16:40

テーマ「借金から身を守ろう」
(知っていると家族や友人、身近な人も守れます)
講師:安里 長従(司法書士)

【問い合わせ】(公財)沖縄県労働者福祉基金協会
沖縄県就職・生活支援パーソナルサポートセンター北部
☎0980-43-0240 住所:名護市大中3-9-1ろうきん2F
受付時間:9時～17時 担当 渡具知

第33回 やんばるの産業まつり

◇日時 平成29年10月7日(土)～8日(日)

午前10時～午後8時

※屋内は午後7時まで

◇場所 名護市21世紀の森体育館前駐車場及び屋内運動場

「ホップ!ステップ!ジャンプ!やんばるの地域力 大・集・合 ～ていーち～」をメインテーマに「第33回やんばるの産業まつり」を開催いたします。

やんばるを代表する秋のイベントとして、やんばる特産品の展示即売などやんばる自慢が一堂に大集合。県外特別出店や各種ステージイベントが盛沢山! 10月7日・8日は、やんばるの産業まつりへ。

◇駐車場 名護市民会館及び名護漁港臨時駐車場
(会場までシャトルバス運行)

◇問合せ やんばるの産業まつり実行委員会
☎0980-52-2448

やるーよ献血 ～ハートに近い贈り物～

村では、下記の日程で移動採血車により献血を実施いたします。2月に実施しました献血では、多くの村民の皆様のご協力を頂きありがとうございました。引きつづき、400mL献血へのご理解とご協力を、よろしくをお願いいたします。



【期日】平成29年9月26日(火)

午後2時00分～午後4時30分

【場所】旧大宜味小学校 体育館

【お問い合わせ先】大宜味村役場住民福祉課
☎0980-44-3003

シークワサーの日の制定について

沖縄県シークワサー消費推進協議会において、9月22日をシークワサーの日と制定しました。

シークワサーが「旬」を迎える時期であること、沖縄方言でみかん類を九年母(クニブ、クネンボ)と呼ぶことから「シークワサーのクニブの日」(9月22日)としました。

9月22日にはサンエー那覇メインプレイス シネマQ前オープンモールにて「シークワサーの日」制定セレモニーが開催される予定です。

同日、本村においてもイベントを開催する予定です。



ふるさと納税お礼品村産マンゴー!



8月12日(土)、夏まつり会場において、大宜味村マンゴー産地協議会より今期の栽培状況報告と、ふるさと納税のお礼品として提供しているマンゴー2箱が村へ贈呈されました。

また、夏まつり実行委員会へもまつりの景品として3箱提供がありました。



村の人口

7月末現在

男 1,646人 (-2)

女 1,498人 (-3)

計 3,144人 (-5)

世帯数 1,657世帯数 (-3)

出産 1人 転入 6人

死亡 9人 転出 3人

※注()内数は対前月比

Happy Birthday! 満1歳お誕生日おめでとう!!

(タンカー祝い)

世界にたったひとつのスマイル!!
1歳の誕生日の子供たち (9月生まれ)



みま
知念 美真ちゃん (塩屋)
(平成28年9月7日生)



すい
宮城 翠ちゃん (塩屋)
(平成28年9月20日生)



平成29年 大宜味村むらづくり 応援寄附

	7月分	累計(1~7月)
件数	724件	3,020件
金額	14,330,000円	60,958,001円

県内外より本村にご寄付頂き心より感謝申し上げます。

9月

September October
9月1日~10月10日

大宜味村カレンダー



- 1 金 ◆区長会 ◆沖縄県総合防災訓練(リハーサル)
◆授業参観日(大小)
- 2 土 ◆沖縄県総合防災訓練(本番当日)
- 3 日 ◆旧盆(ウンケー)
- 4 月 ◆旧盆(中日)
- 5 火 ◆旧盆(ウークイ)
- 6 水
- 7 木 ◆村教委学校計画訪問③(幼稚園・給食センター)
- 8 金
- 9 土 ◆塩屋湾のウナガミ(海神祭)~10日
◆海神祭(饒波、根路銘・上原)
- 10 日
- 11 月
- 12 火
- 13 水
- 14 木
- 15 金 ◆健康測定・ジョイビート
- 16 土 ◆運動会(塩屋保育所)
- 17 日 ◆大宜味小・大宜味中運動会
- 18 月 ◆敬老の日 ◆100歳慶祝訪問
- 19 火
- 20 水
- 21 木

- 22 金 ◆シークワサーの日
- 23 土 ◆秋分の日 ◆生涯学習
- 24 日 ◆休日健診
- 25 月
- 26 火 ◆交通安全推進村民大会 ◆こころの健康相談会(6回目)
- 27 水
- 28 木
- 29 金
- 30 土 ◆ぶながやっ子運動会(喜如嘉保育所)

10月 October

- 1 日 ◆村体協陸上競技大会
- 2 月 ◆区長会
- 3 火
- 4 水
- 5 木
- 6 金 ◆幼少中一斉授業参観日 ◆大小:校児童話お話し大会
- 7 土 ◆国頭地区中学校陸上競技大会 ◆わんぱく体験団⑤
- 8 日 ◆大宜味幼稚園運動会
- 9 月 ◆体育の日
- 10 火 ◆幼稚園振替休日

※このカレンダーは予定ですので、都合により変更されることがあります。各業務については電話等で確認してください。



村内アレコレ



大宜味村PRイベントin神奈川県逗子市



8月19日(土)、神奈川県逗子市の亀岡八幡宮において「第4回逗子沖縄まつり」が開催され、大宜味村も村のPRのためにブースを出店しました。大宜味村広報大使を務める東風平高根さんが、逗子沖縄まつりの立ち上げやステージプロデュースに関わっている縁があり参加しました。まつりでは大宜味産のシークワサーを使ったシークワサージュースやゼラート、田嘉里酒造所の泡盛シークワサー割、その他シークワサー商品を販売しました。88歳の仲井間幸子さんも売り子として参加し、お客さんへ商品の説明や販売を行いました。まつりのMCが大宜味村観光レディを務める宮川たま子さんだったことや、東風平高根さんが大宜味村を題材にした曲を歌唱したことで、まつりは大宜味村一色の雰囲気となりました。

「大宜味村役場旧庁舎」指定記念式典・記念祝賀会を開催!



8月24日(木)、大宜味村農村環境改善センターにおいて、大宜味村役場旧庁舎が今年2月23日に重要文化財(建造物)に指定されたことを祝い、記念式典と記念祝賀会が行われました。式典と祝賀会には県の関係者と村内関係者が多く訪れた他、役場旧庁舎の設計者、清村勉氏の親族である清村正弥さんと、役場旧庁舎の工事を請け負った金城組、金城平三氏の親族である金城義之さんも県外からかけつけました。清村正弥さんは祝賀会でのあいさつにて「ただ設計の線を描いただけではここまで建物は残らない。地元の方たちの旧庁舎に対する愛情があったからだ」と語りました。

祝賀会には喜如嘉小学校獅子舞クラブの獅子舞や婦人会のシークワサー音頭、青年会のエイサーなどが披露され、旧庁舎が重要文化財(建造物)に指定されたことを盛大に祝いました。

青切りシークワサー初出荷式

8月2日(水)、大宜味村押川区内園地において、平成29年度青切りシークワサー初出荷式(主催:北部地区シークワサー生産・出荷・販売推進会議)が開催されました。16回目を数えるシークワサー初出荷式は、拠点産地の大宜味・名護、平成27年に加わった本部の3市町村持ち回りで行われています。式に参加した宮城功光村長は開催地生産者代表あいさつにおいて、「まずは産地消、シークワサーをお酒や料理に使っていき。一人ひとりが営業マンになってシークワサーを広めていきましょう」と語りました。式ではシークワサーのハサミ入れも行われ、本格的な収穫シーズンの訪れを祝いました。



喜如嘉まつり

7月30日(日)、喜如嘉公民館・芭蕉布会館において2年に一度の喜如嘉まつりが開催されました。芭蕉布会館では午前中から喜如嘉の芭蕉布の作品が展示され、今年から初めて、芭蕉布糸づくり体験講座も行われました。午後からは喜如嘉小学校獅子舞クラブの演舞、喜如嘉保育所児による踊り、小学生エイサーなど、プログラムは満載でした。県内においても貴重な、芭蕉布の着物を着用し女性だけで踊るウスデークやエイサーは、多くの来場者から真剣なまなざしが向けられていました。大山美佐子区長は「踊りを伝承することは大変だが、今年は喜如嘉に戻ってきてくれた人たちが頑張ってくれた。一致団結して成功できた」と話してくれました。民謡などの音楽ライブで喜如嘉まつりは最後まで盛り上がりしていました。

